

第三十一條ノ四中「及燈臺」ヲ「燈臺及獸疫血清製造所」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大正八年七月十日御沙汰ニ依リ新案ト引換返上

朝鮮總督府官制中改正ノ件

右謹テ上奏シ恭シク

聖裁ヲ仰キ併セテ樞密院ノ議ニ付セ

ラレムコトヲ請フ

大正八年六月二十八日

内閣總理大臣原敬 花押

勅令第 號

朝鮮總督府官制中左ノ通改正ス

第二條 總督ハ親任トス内閣總理大臣

ノ監督ヲ承ケ諸般ノ政務ヲ統理ス

第三條 總督ハ安寧秩序ノ保持ノ為必

秘  
院

要アルトキハ朝鮮ニ於ケル陸海軍ノ

司令官ニ兵力ノ使用ヲ請求スルコト

ヲ得

第三條ノ二 總督陸海軍武官ナルトキ

ハ委任ノ範圍内ニ於テ陸海軍ヲ統率

シ及朝鮮防備ノ事ヲ掌ル

第四條 總督ハ其ノ職權又ハ特別ノ委

任ニ依リ總督府令ヲ發スルコトヲ得

第九條 總督府ニ總督官房及左ノ五局

ヲ置ク

内務局

財務局

殖産局

法務局

學務局

相  
密  
院

第十條 總督官房ニ庶務部、土木部及鐵

道部ヲ置ク

總督官房各局及各部ノ事務ノ分掌ハ

總督之ヲ定ム

第十一條 總督府ニ左ノ職負ヲ置ク

院

局長 勅任

部長 勅任

參事官 奏任

祕書官 奏任

事務官 奏任

視學官 奏任

編修官 奏任

技師 奏任

通譯官 奏任

屬 判任

視學

判任

編修書記

判任

技手

判任

通譯生

判任

前項職負ノ定負並參事官事務官及技

師ノ内勅任ト為スコトヲ得ルモノノ

負數ハ別ニ之ヲ定ム

第十二條中「長官」ヲ「局長」ニ「各部」ヲ「各局」

ニ「部務」ヲ「局務」ニ改ム

第十三條中「局長」ヲ「部長」ニ「局務」ヲ「部務」



ニ改ム

第二十條ノ二中「内務部」ヲ「内務局」ニ改ム

第二十條ノ五中「農商工部」ヲ「殖産局」ニ改

ム

第二十一條第一項ヲ左ノ如ク改ム

總督陸海軍武官ナルトキハ總督府ニ

總督附武官二人及專屬副官一人ヲ置

ク

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

相  
密  
院

本令施行ノ際現ニ朝鮮總督府各部長官

又ハ各局長ニシテ其ノ職ニ在ル者別ニ

辭令書ヲ交付セラレサルトキハ朝鮮總

督府内務部長官ハ朝鮮總督府内務局長

ニ朝鮮總督府度支部長官ハ朝鮮總督府

財務局長ニ朝鮮總督府農商工部長官ハ

朝鮮總督府殖産局長ニ朝鮮總督府司法

部長官ハ朝鮮總督府法務局長ニ朝鮮總

督府總務局長ハ朝鮮總督府庶務部長ニ

朝鮮總督府土木局長ハ朝鮮總督府土木

一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十



相  
密  
1910

部長ニ朝鮮總督府鐵道局長ハ朝鮮總督  
府鐵道部長ニ同官等ヲ以テ任セラレ從  
前ノ俸給ヲ受クルモノトス

別ニ定ムルモノヲ除クノ外他ノ勅令中  
朝鮮總督府各部長官トアルハ朝鮮總督

府各局長朝鮮總督府内務部長官トアル  
ハ朝鮮總督府内務局長朝鮮總督府度支  
部長官トアルハ朝鮮總督府財務局長朝  
鮮總督府農商工部長官トアルハ朝鮮總  
督府殖産局長朝鮮總督府司法部長官ト

相  
密  
ア  
ア

アルハ朝鮮總督府法務局長朝鮮總督府  
ノ警務總長又ハ鐵道局長トアルハ朝鮮  
總督府内務局長又ハ朝鮮總督府鐵道部  
長トス

臺灣總督府官制中改正ノ件

右謹テ上奏シ恭シク  
聖裁ヲ仰キ併セテ樞密院ノ議ニ付セ  
ラレムコトヲ請フ

大正八年六月二十八日

内閣總理大臣原 敬

内閣  
文書  
印